

1996/01、テクニカルセンターの責任者(課長待遇)として、雑誌「Gakken TEXT EO (学研メディコム刊)」のインタビューを受ける。1996年3月号に掲載され、コンピュータ業界適職フェアにて配布された。

## 中央システム株式会社

# FAで培ったノウハウを 流通・金融分野へ展開し、 自社ツールの販売も

東京支社 テクニカルセンター センター長  
平野正喜氏

INTERVIEW



これまで高機能のカスタマー・アプリケーションを提供するということが最大のテーマとしてやってまいりました。大きなプロジェクトとしてはLSI生産管理というのがありまして、汎用機、メインフレームからスタートし、最近ではオープンシステムまで、かなりのノウハウとソリューションの提供をしてきたと自負しております。

生産管理にはいろいろなパターンがありますが、中でもLSIの生産管理は非常に工程が多く、複雑怪奇な部分があります。モノの流れの順序、条件の変更がかなり要求されます。生産管理に関しては、LSIができれば他はむずかしくないというくらいのもので、昨今LSIは非常に速いスピードで進化していますし、お客様からのニーズも汎用的なチップからカスタムチップが増えてきていますから、そこで要求されるソフトウェアには高い安定性と柔軟性が必要になります。そこで得たノウハウは他のアプリケーションでも使えるわけです。さらにオープン化によって、それが移植しやすくなっています。ま

た、オープンシステムのメリットが一番出てくるのはFAよりも、流通・金融だと思っています。ですからFAで培ったノウハウをこれらの分野で十分に活かせると思います。

LSI生産管理の中で、CASEツールに関しては、かなり自前で生産性向上の手法を研究してきましたが、ツールの標準化が進んでそれをいかに利用するかという部分にノウハウを注いできました。その結果として、「美作(みまさか)」「オープン・インターフェース」といったツールを販売するようになりました。今後、オブジェクト(ソフトウェア部品)の配布の体制も考えています。ソフトハウスとしてどう個性を出すかという部分で、どんなツールを作り、使っていくかがポイントになると思います。

### 組織・ワークスタイル

現在200名の社員がいますが、かなりフラットな組織を作っております。少ない階層にする方向で、具体的には課長

代理、係長という肩書きを廃止したり、主任クラスの権限をかなり強くしています。また、当社は札幌、東京、大阪、広島、山口という5つの拠点を持っていますが、それぞれの拠点ごとにより多くの権限を委譲している部分があります。

拠点展開をする上で重要なのは、サイバーオフィスという考え方なんですけれども、単純にいいますと電子メールを使った情報交換、これに電子掲示板機能を加えることで、場所・時間を問わない情報交換を可能にすると。一人1台のPCを持ち、情報交換に参加できる環境を作っています。いまではこの環境なしでは仕事ができない状況です。これは当然ワークスタイルにも変化を及ぼし、どこにいても仕事ができるという発想が出てきています。要はアウトプットの質の勝負だと。何時間働いたってというレベルの話はもう完全に終わっています。アウトプットの質を良くするためにどうしたらいいかということを真剣に考えるSEが伸びています。

## Information

<募集職種>SE・プログラマー(UNIXシステム、C/Sシステム、ネットワークの開発経験者)

<応募資格>専卒以上22歳~35歳位までの男女

<給与>月給19万5800円以上(地域手当含む)※職能資格制度によりきめ細かく対応。

<勤務地>都内及び相模原、Uターン(広島・宇部・熊本・鶴岡)

<応募方法>

電話連絡の上、履歴書(写真貼付)と職務経歴書(書式自由)を持参または郵送ください。

<会社概要>

設立/昭和56年6月 資本金/7000万円 売上高/20億4800万円

従業員数/200名 事業所/札幌・東京・大阪・広島・山口

<採用連絡先>中央システム(株)

〒112 東京都文京区関口2-3-3 目白坂STビル6F

☎0120-09-0071 総務部/柳沢

インターネットURL [http://www.egg.or.jp/chuo\\_system/](http://www.egg.or.jp/chuo_system/)

適職フェアは新宿と横浜に参加